

平成 29 年 2 月

各位

「不織布講座・技術編」開催ご案内

日本不織布協会
会長 大石 義夫

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、協会運営にご協力、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、さらに専門的な不織布関連の講座を望む声に応え、好評の「不織布講座・技術編および用途編」を今年度も開催しております。

昨年 9 月開催の「不織布講座・用途編」のシリーズとして、今回は大阪「不織布講座・技術編」を下記の通り開催致します。内容は技術論のみに止まらず各々の製法による用途展開についても言及致します。

不織布の各分野でご活躍中の現役の技術系のエキスパートが主体の講師陣ですので非常に示唆に富む内容となっております。

不織布に携わる広範囲の方々には有意義な講座になるものと確信しております。奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

敬具

記

日 時：平成 29 年 3 月 17 日（金） 9：20～16：30

場 所：エル・おおさか 南館 5階 南ホール 大阪市中央区北浜東 3-14

参加費： 正会員 8,000 円/1人、賛助会員 10,000 円/1人 一般 15,000/1人

お申込み：別紙申込書で 3 月 3 日（金）までにお申込みください。

お申込み確認後、受講証・案内図・請求書をお送りいたします。

なお、定員になり次第締め切らせていただきます。ご了承ください。

「不織布講座・技術編」〈プログラム〉

(時: 3月17日(金)、 於: エル・おおさか 南館 5階 南ホール)

- | | |
|---|-------------|
| ① 不織布技術概論 | 9:20~10:10 |
| 日本不織布協会 顧問、技術委員会 委員長
元京都女子大学 教授、日本繊維機械学会 不織布研究会委員長 | 矢井田 修 氏 |
| ② 短繊維ウェブ形成とケミカルボンド法 | 10:10~10:55 |
| 倉敷繊維加工(株) 企画開発部 部長
当協会 技術委員会 委員 | 近石 尚樹 氏 |
| ③ ニードルパンチ法 | 11:05~11:40 |
| アンビック(株) 開発部 部長
当協会 技術委員会 委員 | 大谷 義久 氏 |
| ④ サーマルボンド法 | 11:40~12:15 |
| 日本バイリーン(株) 技術開発本部 第一技術部 担当課長
当協会 技術委員会 委員 | 平野 寛治 氏 |
| | 12:15~13:10 |
| | 〈昼食〉 |
| ⑤ 水流交絡法 | 13:10~13:45 |
| クラレクラフレックス(株) 社長補佐
当協会 技術委員会 委員 | 新井田康朗 氏 |
| ⑥ 湿式不織布 | 13:45~14:20 |
| 三木特種製紙(株) 製造部 技術開発 次長
当協会 技術委員会 委員 | 岡本 浩一 氏 |
| ⑦ スパンボンド法 | 14:20~14:55 |
| ユニチカ(株) 不織布事業部 不織布製造部 部長 | 高橋 達 氏 |
| ⑧ メルトブロー法・フラッシュ紡糸法・湿式スパンボンド法 | 15:05~15:55 |
| 旭化成(株) 繊維事業本部 不織布事業部 不織布技術開発部 部長
理学博士 当協会技術委員会 委員 | 加藤 一史 氏 |
| ⑨ エアーレイド法 | 15:55~16:30 |
| 王子キノクロス(株) 取締役 開発研究所 所長
当協会 技術委員会 委員 | 吉澤 克明 氏 |

「不織布講座・技術編」参加申込書

平成 29 年 月 日

日本不織布協会 宛
(FAX 06-6233-0843)

貴社名 : _____

記入者 : _____ 所属部課名 _____

住所 : 〒

TEL : _____ FAX : _____

「不織布講座・技術編」 平成 29 年 3 月 17 日 (金) に参加します

参加者名 : ① _____ 所属部課名 _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

なお、記入欄不足の場合は、欄外をご使用下さい。